

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK16)

(函館水試担当地区)

2019/6/25

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田 噴火湾東部 22.0	6/24	0	16.6	31.51	0	0	0	0	0	
		5	15.1	32.07	0	0	0	50	0	
		10	14.8	32.12	0	0	20	90	10	Dro10
		15	14.5	32.12	20	0	10	80	0	
		20	14.2	32.16	0	0	50	60	0	
		25	13.0	32.20	0	10	0	0	10	Dn10
鹿部 噴火湾湾口部 12.0	6/20	0	14.0	32.36	190	0	0	120	50	Dn10,Di10,Dru30
		10	12.4	32.68	180	0	30	80	50	Dru30,Dro20
		20	10.4	32.70	100	0	40	60	100	Dn40,Di30,Dru10,Dro20
		30	5.7	32.70	50	20	20	60	110	Dn110
		40	3.7	32.93	0	0	0	10	10	Dn10

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部で100細胞/Lを超えて出現し、噴火湾東部にも出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部と噴火湾湾口部に出現しています。

噴火湾東部の6月下旬の水温は13.0~16.6°C、噴火湾湾口部の6月中旬の水温は3.7~14.0°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK15)

(函館水試担当地区)

2019/6/21

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	6/18	0	9.4	32.30	0	0	0	10	10	Dn10
太平洋中部		10	8.9	32.42	70	20	40	170	150	Dn130,Di20
6.0		20	7.8	32.58	20	0	20	0	20	Dn10,Dro10
		30	5.6	32.43	0	0	0	0	0	
八雲	6/20	0	16.7	31.84	0	0	0	0	0	
噴火湾西部		5	14.4	32.08	0	0	10	50	0	
9.9		10	13.3	32.18	0	0	20	10	20	Dn10,Dru10
		15	11.0	32.25	0	0	20	260	60	Dn50,Di10
		20	7.8	32.45	20	0	20	120	60	Dn60
		25	5.8	32.60	0	0	10	40	0	
		30	4.6	32.70	0	0	0	20	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ=旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部で50細胞/Lを超えて出現し、噴火湾西部にも出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾西部に出現しています。

太平洋中部の6月中旬の水温は5.6~9.4°C、噴火湾西部の6月下旬の水温は4.6~16.7°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK14)

(函館水試担当地区)

2019/6/14

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 8.0	6/6	0	12.8	31.41	130	0	30	180	150	Dn120,Dru30
		10	7.9	32.43	0	0	0	0	0	
		20	3.7	32.65	0	0	0	10	0	
		30	3.4	32.64	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 9.5	6/3	0	16.0	31.47	0	0	0	10	0	Dn10 Dn20 Dn10 Dn20 Dn30
		5	12.9	32.01	20	0	0	10	10	
		10	10.0	32.21	0	0	10	120	20	
		15	9.4	32.38	0	0	0	110	10	
		20	6.4	32.37	0	0	0	40	20	
森 噴火湾西部 9.0	6/7	0	14.1	31.91	0	0	0	40	0	Dn30,Dro10 Dn70 Dn10
		10	9.4	32.21	0	0	0	40	40	
		20	6.5	32.36	0	0	0	90	70	
		30	3.9	32.53	0	0	0	0	10	
知内 津軽海峡 9.0	6/13	0	16.6	34.05	0	0	0	0	0	Dro10
		10	15.4	34.09	0	0	0	0	10	
		20	15.0	34.14	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部で100細胞/Lを超えて出現し、噴火湾東部にも出現しています。噴火湾西部と津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部および津軽海峡に出現しています。

太平洋中部の6月上旬の水温は3.4~12.8°C、噴火湾東部の6月上旬の水温は5.5~16.0°C、噴火湾西部の6月上旬の水温は3.9~14.1°C、津軽海峡の6月中旬の水温は15.0~16.6°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)